

J.W.

J.W. 2021.spring vol.016

JIA 和歌山地域会

<正会員>

- | | | | | |
|------------------------|-------------------------|-------------------------------|----------------------|--------------------------|
| 生駒 義範
／不二設計 | 小谷 眞司
／小谷建築設計事務所 | 橋 雅彦
／エテルノ建築設計事務所 | 中道 哲也
／㈱スタジオパースリー | 古久保 泰男
／和新・設計事務所 |
| 岩脇 邦樹
／㈱環境建築計画 | 柴本 米一
／サイモン建築設計室 | 谷岡 拓 (地域会長)
／㈱堀田設計 | 長尾 正剛
／長尾建築設計事務所 | 山中 淳
／一級建築士事務所 理想建築工房 |
| 上野山 和男
／建築設計事務所 カオス | 島 桐子
／アトリエクウ一級建築士事務所 | 辻岡 直樹
／辻岡直樹建築設計事務所 ㈱ | 西本 寛史
／nha | 山野 公嗣
／スペースデザイン |
| 川 宗一
／㈱川建築事務所 | 城本 章広
／城本建築設計事務所 | 中西 重裕
／㈱一級建築士事務所 K&N アーキテツ | 橋本 浩行
／橋本浩行建築設計室 | |
| 木田 吉宣
／㈱田淵建築設計事務所 | 瀧川 嘉彦
／㈱瀧川建築デザイン事務所 | 中野 肇
／一級建築士事務所 楽工舎 | 林 勇伺
／㈱U建築研究所 | |

<協力会員>

- | | | |
|-----------------------|----------------------------|-----------------------|
| (株)アルプス | (株)酒直 | (株)ハイブリッジコーポレーション |
| (株)ウチタ | (株)サニコン | パナソニック(株)ライフソリューションズ社 |
| エースエス | 三協樹脂建材(株) | 和歌山電材営業所 |
| AGC硝子建材(株)和歌山支店 | 三和シャッター工業(株)和歌山営業所 | HARA設備 |
| (株)遠藤照明 営業本部 大阪支店 | (株)総合資格 和歌山校 | (株)富士商会 |
| 大阪ガス(株)和歌山支店 | 大光電機(株)和歌山事務所 | フジテック(株)和歌山営業所 |
| 大阪ガスケミカル(株) | 太陽工業(株) | 村上建設(株)環境事業部 |
| 大芝建材(株)和歌山出張所 | (有)土橋鍍金工作所 | (株)LIXIL 和歌山支店 |
| オーロン物産(株) | (株)ディーケーワークス(ダイマル環境プランニング) | リビエラ(株)西日本グループ第1チーム |
| オスモ&エーデル(株) | 東芝キャリア(株)関西支社 和歌山営業所 | リビングショップ和歌山(有) |
| カドヤ(株) | TOTO(株)和歌山営業所 | (医)黎明会 健診センター・キタデ |
| 紀陽ダイキン空調(株) | 徳本砕石工業(株) | YKK AP(株)和歌山支店営業部 |
| ダイキン工業(株)空調営業本部 設備営業部 | (株)TJMデザイン大阪店 キッチンハウス | (一社)和歌山県エルピーガス協会 |
| コイズミ照明(株)大阪第2営業所 | (株)ナルセ | (株)和歌山ナセリー |
| 小松ウオール工業(株)和歌山営業所 | ナブコドア(株)和歌山営業所 | 和歌山ベストン(株) |
| (株)コムラ | (株)日本システム家具 | |



2021.spring vol.016.

発行：2021年5月14日
発行所：公益社団法人日本建築家協会（JIA）近畿支部和歌山地域会
和歌山市卜半町38 建築士会館2F
073-432-1558
jia.wakayama@iris.eonet.ne.jp

編集：広報委員会 委員長 岩脇 邦樹
表紙：「東住吉の家」
小谷 眞司 <小谷建築設計事務所>

広報紙 JW 2021 spring の表紙 On the Cover



「東住吉の家」 2014年竣工

小谷さん!表紙の担当ですよと破戸さんからTELを頂きました。そうなんや・・珈琲を持つ手が止まりました・・なんかネタあったかな?依頼主にアピールしたい仕事はあっても、広報紙で紹介したい作品は無いなど、いつもの事ながら少し悩みましたが、まあ思い出話でも・・・木造2階建ての長期優良住宅です。大阪市内で比較的隣地が密集していることもあり、生活スペースは2階の逆転プランでお施主さんと意見が一致しました。

その後、故一生山雅英さんに紹介して頂いた、工務店と協力して無事に完成させたのですが、竣工写真のタイミンが合わず、撮影できたのが引き渡してから数ヶ月後でした。快諾して頂き久々に訪れたのですが、非常に綺麗に住まわれており、完成した時点より家が良く見え、

小谷さんが設計した建物はすごく人柄が出ている、改めてそんな印象を受けました。今回、この記事を読ませてもらって、真面目に建築に向き合い細かな部分にこだわり、クライアントの為に一生懸命につくり上げているのだと感じました。その結果、小谷さんの想いが伝わり、大切に住まう気持ちが生まれクライアントにとって最高の住まいとなり価値のある建物になっていくのだと思いました。

うまく生活しているなど感心しました。完成時が最高の建物より、その後に価値の残る建物を目指しているのです、そんなお施主さんに会えると、なんだか救われた気がするものです。



小谷建築設計事務所
小谷 真司

広報紙 JW 2021 spring 注目の人 Featured Person

「毎年の行事」

妻と結婚して今年で20年になります。妻の実家が農家のため、毎年ゴールデンウィーク中に種まきのお手伝いをします。6月上旬～中旬に田植えをし、夏は稲の成長を楽しみながら過ごします。9月中旬～下旬に稲刈りし、美味しい新米を食べるのが、私の毎年の行事になっています。

コロナ禍の影響で、毎年当たり前のように行われていた行事が中止や延期になりました。またいつも会っていた方にも、なかなか会えなくなりました。リモートを活用することで移動時間がなくなり会議や講演会への参加がしやすくなったと感じます。ですが、久しぶりに会った方や初めてお会いする方との親睦を図ることが難しく感じました。(今後はこれが当たり前になっていくのか分かりませんが。)この一年間は大切な何かが薄れていくように感じました。

我々、建築の仕事も日々、変化しています。今以上に色々なことを学び、情報収集し、建築主様に喜んで頂けるような建築を造っていきたいです。



橋本浩行建築設計室
橋本浩行

協力会員コラム Public Relations

平素より、TOTO製品をご愛顧頂きまして誠にありがとうございます。この4月より新しく和歌山営業所の所長に着任いたしました。私たち水まわり業界もコロナ禍の影響を大きく受けておりまして、感染予防の対策としてショールームにおける完全予約制(ご接客60分制)の導入などで皆様にはご迷惑をおかけしております。

一方でご自宅にしながら商品説明やプランのご提案が可能なショールームオンライン相談の予約受付を5月10日より開始いたしました。人が多い場所を避けたい、あるいはTOTO和歌山ショールームまで遠いといったお客様の要望や不満解決の一助として是非とも活用頂ければと思います。ご希望日の7日前までにTOTOホームページの「オンライン相談ご予約サイト」からお申込みください。



TOTO(株)和歌山営業所
湯川 慎也

インフォメーション Information

「和歌山地域会第34回通常総会開催記念講演」のご案内

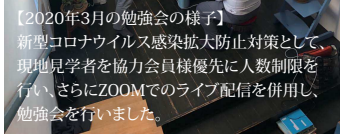
2021年5月26日(水)16:00～17:30、第34回通常総会開催を記念して、全国で活躍されながら、和歌山でも建築設計活動の多い建築家千葉学氏によるオンライン講演会を開催します、是非ご参加ください。

「2021年3月の勉強会」@アトリエクワン級建築士事務所 & ZOOM

3月の勉強会は島桐子さんが初めて設計されたという住宅の見学会をさせていただきました。島さんのご両親が長く住まれ今年から島さんが自宅兼事務所として使用している住宅です。

小さな建物ですが、スキップフロア、斜めの壁・天井、トップライトを含めた開口部からの光の入り方、景色の見え方など視線が抜ける工夫をよく考えており、立体的で開放された心地よい住宅でした。素材・配色を多く使用し、建材の割りなど細かいディティールの部分もよく考えておられ、コルビジェの建築を思い出させるようで、さすが女性の建築家だなあと感服いたしました。自邸なので試験的に考えている部分もありますが、見どころ満載で有意義な時間を過ごさせていただきました。

勉強会の形式は、現地で見学するグループと、その様子をGoProで撮影してZOOMによりライブ配信し事務所や自宅から動画を見ながらリアルタイムで質疑応答できるという試みを行いました。問題点も多少ありましたが、空間や音声はよく伝わっていたようで、全体的にはよく出来たと思います。



【2020年3月の勉強会の様子】
新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、現地見学者を協力会員様優先に人数制限を行い、さらにZOOMでのライブ配信を併用し、勉強会を行いました。

nha
西本 寛史



事務局より Schedule

◀2021年▶

02月05日	月例会(出席8名) JIA事務局、オンライン 広報紙「J.W.vol.015 2021、winter」発刊
02月27日	2月勉強会:和歌山大学卒業設計講習会JIA賞審査・表彰(4名) 和大システム工学部B棟
03月04日	建築三団体まちづくり協議会運営委員会/士会・事協・JIA 建築士会館3F
03月05日	月例会(出席4名) JIA事務局、オンライン
03月20日	総合資格学院和歌山校令和2年度修了式(谷岡) 和歌山アーバンホテル
03月26日	3月勉強会(出席7名、web 5名) 島さん宅訪問:自邸をGoPRO・ZOOMでライブ配信・紹介 アトリエクワン級建築士事務所
03月31日	これまでの活動をまとめた報告書 「一津波から逃げる為の地図ー逃げ地図(避難地形時間地図)和歌山版」の製本
04月02日	月例会(出席2名、web2名) JIA事務局、オンライン
04月06日	建築三団体まちづくり協議会運営委員会/士会・事協・JIA 建築士会館3F
04月08日	和歌山地域会会計監査(生駒・長尾) JIA事務局
04月16日	和歌山地域会第34回通常総会 建築士会館2F、オンライン (出席5名、ZOOM出席6名、書面表決5名、委任状6名) 「一津波から逃げる為の地図ー逃げ地図(避難地形時間地図)和歌山版」刊行
04月24日	京都地域会第33回通常総会講演会(島) オンライン
04月30日	県建築物の耐震対策及び応急危険度判定協議会耐震対策促進部会(上野山) 書面にて
05月07日	役員会(出席5名) オンライン
05月11日	月例会(出席6名、web1名) JIA事務局、オンライン
05月12日	建築三団体まちづくり協議会運営委員会/士会・事協・JIA 建築士会館3F

活動報告

Recent activities

「2021年2月の勉強会」@和歌山大学卒業設計講習会

2月27日、和歌山大学2020年度卒業設計講習会が行われ、JIA和歌山から谷岡会長が審査員として出席しました。和歌山大学では卒業論文が必修であり、卒業設計は必修ではありません。しかもこの講習会の2週間前が論文の提出日であったという状況で、11名もの学生が卒業設計に取り組み、そのプレゼンを行いました。不真面目を絵にかいたような建築学生だった私は、これだけでこの11名は尊敬に値する人たちだと思いました。

11名による10作品のプレゼンテーションが終わると、大学の先生方とゲスト審査員のI-1Architectsの神谷氏は大学からの受賞者を決めるため別室に入ります。JIA和歌山より参加した4名はそれとは別にJIA賞のための協議に入るわけですが、当たり前ながら、各々の評価軸が違うため、すんなりとはまきりません。個人的にはお酒のアテにちょうど良いとてもおもしろい議論でした。

私は和歌山大学の講習会に出席するたびに卒業設計に対する評価軸をいつも考えてしまいます。作品の実現性なのか、コンセプトの説得力なのか、模型の緻密さなのか、プレゼンテーション能力なのか、全国大会に出展したときに勝てそうなものなのか、私にはよく分かりませんし、学生も揺れているように感じます。これは和歌山大学だけではなく全国の卒業設計講習会での光景だと思います。あまりに曖昧な審査する建築家の好みに左右されそれに学生が一喜一憂している気がします。とても不健全に思えてしまいます。(誤解なきよう申し添えますと神谷氏はとても誠実で穏やかで紳士的で、この人になら私も審査して欲しいなと思ってしまうような方です。)

少なくとも、建築家による講評がこれから建築の世界に足を踏み入れるであろう若人の出鼻をくじくものであってはならないと思います。卒業設計の講習会でゲスト審査員の建築家にパワハラまがいの言葉を投げかけられたという投稿もSNSで見かけたことがあります。何様のつもりなのでしょう。卒業設計でなじられ大学院を修めた後、無料もしくは低賃金の労働が待っているような業界に一体どんな未来があるのでしょうか。昔はどうか今の若い人たちはとか、わたらの時代はとか、そんなことはどうでもよいのです。時代は変わるのです。前の10年をトレースするためにこれからの10年が存在するのではないのです。建築家は基本的にプレゼン能力は高いと思います。その能力を今までのように同業者向けの特殊な説明に使うのではなく、一般の人に対してこそ使うべきではないか、と最近よく思います。建築の魅力を一般の人に届く言葉で説明する努力を怠ってきたツケがいま建築設計業界に巨大な闇となってもう逃げられないところまで迫ってきていると思います。建築を評価するのは、またできるのは建築家だけではありません。建物を建てるのもその建物を使用するのも一般の人です。国内の同業者の評価は何の役にも立たないし必要なかった。今、世間で名前がいくらか知られていたり、海外で活躍されている建築家はみなそういう考えではないでしょうか。建築に対していくらか建築ムラでグダグダ言っても世間には全く届いていません。全くです。ゼロです。負け犬の遠吠えにもならない現実を私たちは真摯に受け止め、若人を世に送り出さなければならないのではないのでしょうか。

そんなことを考えた2月の土曜日の午後でした。

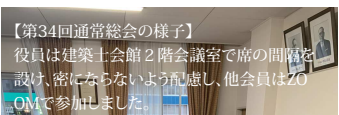
(株)田淵建築設計事務所
木田 吉宣



「第34回通常総会について」

4月16日(金)和歌山地域会の第34回通常総会が行われました。新型コロナ変異種流行の第4波もささやかれ始めた中で、今回はweb総会を初めて試みました。建築士会館2階会議室にホストを置いて数名の役員は集まりましたが議長や記録者をweb参加の会員が担ったことで、会議室から一方通行の配信ではなく、双方向に意見の出し合える議事進行が出来たように感じました。

報告案件と、議論を尽くした後の承認案件がほとんどの総会は、むしろweb会議形式の方が向いているのかもしれない。ただ、勉強会や懇親会が自粛ムードで流れていることで、協力会員との交流が阻害されていることが問題となってきました。



【第34回通常総会の様子】
役員は建築士会館2階会議室で席の間隔を設け、密にならないよう配慮し、他会員はZOOMに参加しました。

計画していた事業が思うように実施出来ない苦しい状況が今年も続くと思われるますが、辛抱強く臨機応変に対応していきましょう。

昨年に引き続き総会当日は議事のみで開催でしたが、今年は千葉学さんの記念講演を5月26日(水)にLive配信することになっています。皆さん是非ご参加下さい。

城本建築設計事務所
城本 章広

